

【情報公開文書】

2020年12月9日作成

Ver.1.2

研究課題名	AIを用いた膵神経内分泌腫瘍の術後再発予測モデルの構築：多施設共同後方視的研究
所属（診療科等）	長崎大学病院 消化器内科
研究責任者	小澤 栄介（助教）
研究機関	<p>《研究代表機関》 九州大学病院 消化器内科：大野 隆真</p> <p>《共同研究機関》 長崎大学病院 消化器内科：小澤 栄介</p> <p>その他、全国の約15施設で実施しています。 詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。</p>
研究期間	2021年1月19日～2025年8月31日
研究目的と意義	膵神経内分泌腫瘍は膵悪性腫瘍の中で2番目に多い悪性腫瘍であり、近年増加の一途を辿っています。治療として外科的切除が行われますが、現在のところ切除後の再発リスクを予測することは困難です。そこで我々は。これまでに切除された膵神経内分泌腫瘍の方の臨床情報と、人工知能（AI）を用いて膵神経内分泌腫瘍の術後再発リスクにかかる因子の解明を試みます。
研究内容	<p>●対象となる患者さん 1987年1月1日から2020年7月31日までに膵神経内分泌腫瘍に治癒切除を施行された方。</p> <p>●利用する情報／試料 電子カルテを用いた診療録（経過・治療内容など）、検査データ（血液生化学検査、血液培養検査など）、画像データ（造影CT・MRIなど）などの情報収集を行います。 本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ」までご連絡ください。</p> <p>●研究の概要・方法 収集した情報を研究事務局（九州大学病院肝臓・膵臓・胆道内科）に提供いたします。また臨床必要で採取された生検組織や切除検体の一部もしくは余剰検体を研究事務局に提供します。 提供された臨床情報とAIを用いて膵神経内分泌腫瘍における術後再発予測モデルを作成し、予測モデルの術後再発の割合、予後・術後再発規定因子、術後、治療経過の評価を行います。</p>
問い合わせ先	【研究担当者】

氏名：小澤 栄介（医師） 長崎大学病院 消化器内科

住所：長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号

電話：095（819）7481 FAX 095（819）7482

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616

受付時間 : 月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）